

積載量の大幅な向上と輸送経済性の確保を両立！
新型「テレスコ式土砂ダンプトレーラ（GVW36t）」を発売

極東開発工業株式会社(本社:兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号 社長:布原 達也 特装車事業、環境事業、パーキング事業)はこのたび、積載量の大幅な向上と輸送経済性の確保を両立させた新型「テレスコ式土砂ダンプトレーラ（GVW36t）」を開発し、2021年5月31日より発売いたします。

新機種は、ダンプ機構にテレスコピックシリンダを採用し重量バランスを最適化させたほか、耐磨耗鋼板(HARDOX)を使用した曲げ構造のボデー形状による大幅な軽量化と、強度を保ちながらもスチフナ(補強柱)レスとするなど、美観に溶け込むすっきりかつシンプルなデザインとしました。

また、足回りにはエアサスペンションとリフトアクスルを採用し、ランニングコストの低減を図ることが可能です。

土砂の大量輸送と、輸送経済性の確保という近年高まっているそれぞれのニーズを両立させた、新しいダンプトレーラです。

極東開発グループでは、新機種の投入により製品ラインナップを拡充し、特装車事業の強化を図ってまいります。



新型「テレスコ式土砂ダンプトレーラ（GVW36t）」

新型「テレスコ式土砂ダンプトレーラ（GVW36t）」の特徴

1. テレスコピックシリンダを採用

テレスコピックシリンダを採用することにより、ダンプ機構の軽量化と重量バランスの最適化を実現し、高い積載性による大量輸送を可能にしました。



テレスコピックシリンダ

2. 耐摩耗鋼板(HARDOX)を採用した曲げ構造ボデー

ボデー材質に、高い硬度と靱性で多くの実績を誇る耐摩耗鋼板「HARDOX」を使用し、さらに曲げ構造のボデー形状としました。

これにより、強度を保ちながらもスチフナ(補強柱)レスとするなど補強を減らし、大幅な軽量化を可能としたほか、美観に溶け込むすっきりかつシンプルなデザインも併せて実現しました。



曲げ構造ボデー

3. エアサスペンションとリフトアクスルを採用

エアサスペンション機構により3軸の前2軸のリフトアップを可能にしました。

これにより片路空荷輸送時の1軸走行を可能にし、高速料金のコスト軽減(※)や、タイヤの摩耗減少によるランニングコストを軽減することができます。

(※)前後輪リフトアップ仕様やリーフサスペンション仕様も対応可能です。

(※)連結トラクタ及び通行経路によって高速料金は異なります。詳しくは弊社営業担当までお問い合わせください。



エアサスペンション・リフトアクスル

4. ダンプ横転警告システムを新たにオプション設定

ダンプ角と傾斜角の状態を検知し、危険状態を判定した際にキャブ内のモニタに警告表示を行う「ダンプ横転警告システム」を新たにオプション設定し、安全性を向上しました。



ダンプ横転警告システム
(キャブ内モニタ)

5. 販売価格 1,715 万円(希望小売価格、消費税抜き、トラクタ別)

6. 販売目標台数 20 台 (年間)



<広報お問合せ先>

極東開発工業株式会社 総務部 総務課

〒663-8545 兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号

電話 (0798) 66 - 1000 F A X (0798) 66 - 8156

ホームページアドレス <http://www.kyokuto.com/>

製品のご商談に関するお問い合わせにつきましては、お近くの営業所までご連絡いただきますようお願い申し上げます。